

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2014年6月16日から2024年6月5日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	内国証券投資信託 グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）（以下「グローバル・フォーカス・ファンド」といいます。）の受益権 内国証券投資信託（親投資信託） マネー・マーケット・マザーファンド受益証券
	グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	グローバル・フォーカス株式マザーファンドの受益証券。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の短期公社債。
運用方法	以下の投資信託証券を通じて、主として、日本を含む世界の株式に実質的に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 内国証券投資信託 グローバル・フォーカス・ファンドの受益権 内国証券投資信託（親投資信託） マネー・マーケット・マザーファンド受益証券 なお、グローバル・フォーカス・ファンドでは、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待できる銘柄を選定します。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市況動向等を勘案して決定するものとし、グローバル・フォーカス・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	当ファンド	投資信託証券および短期金融商品（短期運用の有価証券を含みます。）以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マネー・マーケット・マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、投資信託証券からの分配金水準等を参考に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

## 運用報告書（全体版）

### グローバル・フォーカス（毎月決算型）

第67期	<決算日	2020年1月6日>
第68期	<決算日	2020年2月5日>
第69期	<決算日	2020年3月5日>
第70期	<決算日	2020年4月6日>
第71期	<決算日	2020年5月7日>
第72期	<決算日	2020年6月5日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・フォーカス（毎月決算型）」は、2020年6月5日に第72期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2  
<http://www.am-one.co.jp/>

<運用報告書に関するお問い合わせ先>  
 コールセンター：0120-104-694  
 受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで  
 お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

## グローバル・フォーカス（毎月決算型）

### ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率			
		円	円	%	%	%	百万円
第8作成期	43期 (2018年1月5日)	6,224	70	2.7	—	96.1	4,690
	44期 (2018年2月5日)	6,224	70	1.1	—	96.8	4,878
	45期 (2018年3月5日)	5,611	70	△8.7	—	97.4	4,619
	46期 (2018年4月5日)	5,511	70	△0.5	—	97.8	4,850
	47期 (2018年5月7日)	5,698	70	4.7	—	98.5	5,049
	48期 (2018年6月5日)	5,717	70	1.6	—	98.0	5,089
第9作成期	49期 (2018年7月5日)	5,645	70	△0.0	—	97.2	5,192
	50期 (2018年8月6日)	5,712	70	2.4	—	98.2	5,213
	51期 (2018年9月5日)	5,610	70	△0.6	—	97.7	5,182
	52期 (2018年10月5日)	5,674	70	2.4	—	97.9	5,411
	53期 (2018年11月5日)	5,225	35	△7.3	—	97.4	4,989
	54期 (2018年12月5日)	5,263	35	1.4	—	98.1	4,758
第10作成期	55期 (2019年1月7日)	4,535	35	△13.2	—	97.4	3,939
	56期 (2019年2月5日)	5,000	35	11.0	—	98.1	4,252
	57期 (2019年3月5日)	5,276	35	6.2	—	98.3	4,373
	58期 (2019年4月5日)	5,395	35	2.9	—	97.6	4,279
	59期 (2019年5月7日)	5,452	35	1.7	—	97.3	4,153
	60期 (2019年6月5日)	5,018	35	△7.3	0.0	97.9	3,748
第11作成期	61期 (2019年7月5日)	5,360	35	7.5	0.0	98.4	3,960
	62期 (2019年8月5日)	5,170	35	△2.9	0.0	97.7	3,748
	63期 (2019年9月5日)	5,033	35	△2.0	0.0	98.2	3,613
	64期 (2019年10月7日)	5,030	35	0.6	0.0	98.0	3,571
	65期 (2019年11月5日)	5,319	35	6.4	0.0	98.5	3,516
	66期 (2019年12月5日)	5,364	35	1.5	0.0	97.9	3,417
第12作成期	67期 (2020年1月6日)	5,550	35	4.1	0.0	96.4	3,406
	68期 (2020年2月5日)	5,464	35	△0.9	0.0	96.9	3,291
	69期 (2020年3月5日)	5,011	35	△7.7	0.0	97.3	2,982
	70期 (2020年4月6日)	4,128	35	△16.9	0.0	97.5	2,420
	71期 (2020年5月7日)	4,670	20	13.6	0.0	96.1	2,707
	72期 (2020年6月5日)	5,097	20	9.6	0.0	97.0	2,936

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰 落 率		
第67期	(期 首) 2019年12月5日	5,364	-	0.0	97.9
	12月 末	5,579	4.0	0.0	95.8
	(期 末) 2020年1月6日	5,585	4.1	0.0	96.4
第68期	(期 首) 2020年1月6日	5,550	-	0.0	96.4
	1月 末	5,556	0.1	0.0	96.1
	(期 末) 2020年2月5日	5,499	△0.9	0.0	96.9
第69期	(期 首) 2020年2月5日	5,464	-	0.0	96.9
	2月 末	5,348	△2.1	0.0	96.4
	(期 末) 2020年3月5日	5,046	△7.7	0.0	97.3
第70期	(期 首) 2020年3月5日	5,011	-	0.0	97.3
	3月 末	4,264	△14.9	0.0	97.5
	(期 末) 2020年4月6日	4,163	△16.9	0.0	97.5
第71期	(期 首) 2020年4月6日	4,128	-	0.0	97.5
	4月 末	4,564	10.6	0.0	95.4
	(期 末) 2020年5月7日	4,690	13.6	0.0	96.1
第72期	(期 首) 2020年5月7日	4,670	-	0.0	96.1
	5月 末	4,859	4.0	0.0	96.2
	(期 末) 2020年6月5日	5,117	9.6	0.0	97.0

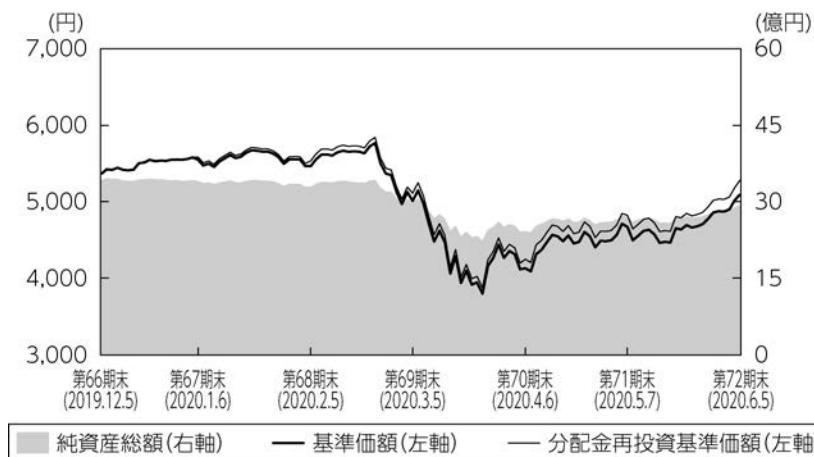
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■第67期～第72期の運用経過（2019年12月6日から2020年6月5日まで）

### 基準価額等の推移



第67期首： 5,364円  
第72期末： 5,097円  
(既払分配金180円)  
騰落率： △1.5%  
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

外国為替市場では、米ドルもユーロも、欧米での新型コロナウイルス感染拡大を受け景気への懸念から、円に対して一時下落する局面はあったものの、その後回復し、ほぼ同水準となりました。一方、新型コロナウイルス感染拡大を受け景気及び企業業績への懸念が高まり、グローバル株式市場が下落したことを主因に、基準価額は下落しました。

## 投資環境

欧米の金融緩和継続や米中合意第一段を背景に、中国での新型コロナウイルス感染拡大にもかかわらず、2020年2月中旬まで株式市場は堅調に推移しました。その後、欧米を含む世界各地に新型コロナウイルスの感染が拡大し、各国政府が外出自粛/禁止等を打ち出したことから世界経済への懸念が高まり、下落に転じました。しかし、3月末以降、各国中銀による金融緩和拡大や各国政府の財政出動拡大を背景に株式市場は回復基調となり、下落幅を縮小しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。

為替市場では、主要通貨は円に対して高安まちまちとなりました。米ドルは、新型コロナウイルス感染拡大による世界景気への懸念が高まり、リスクオフで2020年2月に大きく円高に振れたものの、その後は株式市場の底打ちもあり米ドルが買い戻されました。ユーロは、低迷するユーロ圏経済へ追い打ちをかけるように新型コロナウイルス感染拡大が起き、3月下旬まで弱含みで推移しましたが、その後、ユーロ圏でも景気対策として大規模な財政出動が決まったこと等から反転しました。

## ポートフォリオについて

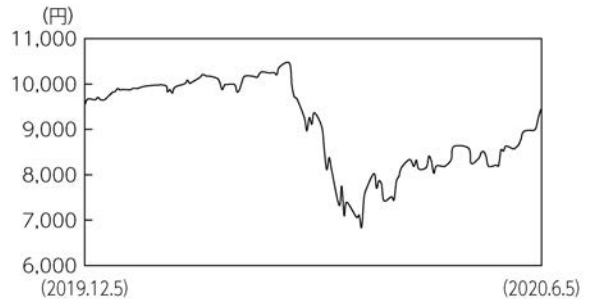
### ●当ファンド

国内投資信託のグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の組入比率は高位を維持し、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

### ●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位を保ちました。地域・国別に見ると、スイスやイギリス、スペインを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしました。一方で、アジア地域への配分は抑えました。セクター別では、通信やヘルスケア、生活必需品セクターなどにおいて、相対的に魅力的な銘柄に重点的に投資しました。

<グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の基準価額の推移>



※当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

### ●マネー・マーケット・マザーファンド

残存期間の短い公社債などで運用を行いました。

## 分配金

収益分配金につきましては運用実績・分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2019年12月6日 ~2020年1月6日	2020年1月7日 ~2020年2月5日	2020年2月6日 ~2020年3月5日	2020年3月6日 ~2020年4月6日	2020年4月7日 ~2020年5月7日	2020年5月8日 ~2020年6月5日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	20円	20円
対基準価額比率	0.63%	0.64%	0.69%	0.84%	0.43%	0.39%
当期の収益	20円	35円	16円	17円	20円	20円
当期の収益以外	14円	-円	18円	17円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	1,203円	1,208円	1,189円	1,172円	1,173円	1,174円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3)「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続きグローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）を通じて、日本を含む世界の株式のうち、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に実質的に投資を行うことで投資信託財産の成長を目指して運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

### ●グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

新型コロナウイルス感染拡大を受けて世界景気及び企業業績への懸念は強いものの、各国中銀の金融緩和継続や各国の財政出動積極化を背景に、株式市場は底堅く推移すると考えます。引き続き、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は高位に保ちます。株式への投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。

### ●マネー・マーケット・マザーファンド

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第67期～第72期		項目の概要
	(2019年12月6日～2020年6月5日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	30円	0.592%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,009円です。
(投信会社)	(10)	(0.192)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(19)	(0.384)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	30	0.593	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

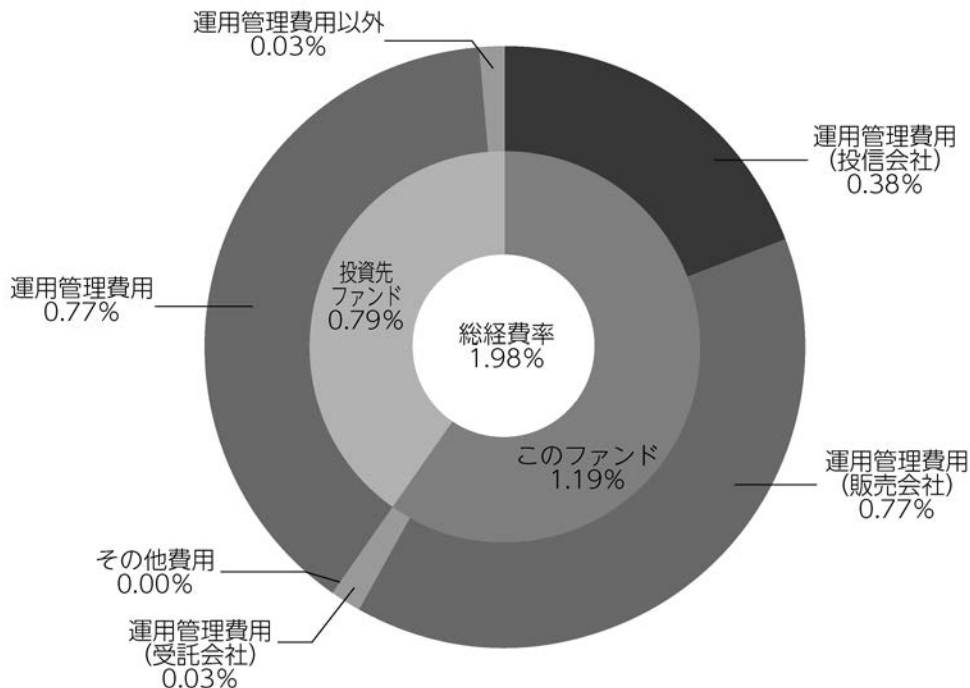
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



総経費率 (①+②+③)	1.98%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.77%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**売買及び取引の状況**（2019年12月6日から2020年6月5日まで）  
投資信託受益証券

		第 67 期 ~ 第 72 期			
		買 付 額		売 付 額	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内	グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	千□ -	千円 -	千□ 388,132.954	千円 360,000

(注) 金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2019年12月6日から2020年6月5日まで）  
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2019年12月6日から2020年6月5日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**組入資産の明細**

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第11作成期末	第 12 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	組 入 比 率
	千□	千□	千円	%
グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）	3,499,849.983	3,111,717.029	2,847,843	97.0
合 計	3,499,849.983	3,111,717.029	2,847,843	97.0

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第11作成期末	第 12 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
マネー・マーケット・マザーファンド	49	49	49

## ■投資信託財産の構成

2020年6月5日現在

項 目	第 12 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,847,843	96.5
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	49	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	103,810	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,951,703	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月6日)、(2020年2月5日)、(2020年3月5日)、(2020年4月6日)、(2020年5月7日)、(2020年6月5日)現在

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>3,431,138,015円</b>	<b>3,319,770,493円</b>	<b>3,015,579,567円</b>	<b>2,447,294,749円</b>	<b>2,727,453,510円</b>	<b>2,951,703,715円</b>
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	147,307,752	131,160,971	114,840,589	85,709,641	126,941,658	103,810,365
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	3,283,780,327	3,188,559,586	2,900,689,042	2,361,535,177	2,600,461,921	2,847,843,424
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	49,936	49,936	49,936	49,931	49,931	49,926
<b>(B) 負 債</b>	<b>25,052,011</b>	<b>28,089,050</b>	<b>32,877,324</b>	<b>26,348,893</b>	<b>20,355,842</b>	<b>15,063,445</b>
未 払 収 益 分 配 金	21,481,374	21,086,644	20,832,642	20,528,050	11,594,269	11,523,333
未 払 解 約 金	-	3,704,535	8,910,072	3,126,326	6,107,873	987,631
未 払 信 託 報 酬	3,561,255	3,289,633	3,126,782	2,687,790	2,647,067	2,546,106
そ の 他 未 払 費 用	9,382	8,238	7,828	6,727	6,633	6,375
<b>(C) 純 資 産 総 額 (A - B)</b>	<b>3,406,086,004</b>	<b>3,291,681,443</b>	<b>2,982,702,243</b>	<b>2,420,945,856</b>	<b>2,707,097,668</b>	<b>2,936,640,270</b>
元 本	6,137,535,518	6,024,755,464	5,952,183,555	5,865,157,413	5,797,134,963	5,761,666,959
次 期 繰 越 損 益 金	△2,731,449,514	△2,733,074,021	△2,969,481,312	△3,444,211,557	△3,090,037,295	△2,825,026,689
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>6,137,535,518口</b>	<b>6,024,755,464口</b>	<b>5,952,183,555口</b>	<b>5,865,157,413口</b>	<b>5,797,134,963口</b>	<b>5,761,666,959口</b>
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	5,550円	5,464円	5,011円	4,128円	4,670円	5,097円

(注) 第66期末における元本額は6,370,249,519円、当作成期間(第67期~第72期)中における追加設定元本額は286,964,551円、同解約元本額は895,547,111円です。

## ■損益の状況

(自 2019年12月6日 至 2020年1月6日) (自 2020年1月7日 至 2020年2月5日) (自 2020年2月6日 至 2020年3月5日) (自 2020年3月6日 至 2020年4月6日) (自 2020年4月7日 至 2020年5月7日) (自 2020年5月8日 至 2020年6月5日)

項 目	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期	第 72 期
(A) 配 当 等 収 益	13,219,292円	27,486,192円	12,897,646円	12,931,352円	12,417,441円	12,384,749円
受 取 配 当 金	13,225,052	27,490,042	12,899,384	12,934,970	12,420,985	12,389,799
受 取 利 息	40	46	13	41	11	13
支 払 利 息	△5,800	△3,896	△1,751	△3,659	△3,555	△5,063
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	125,477,827	△55,092,262	△258,351,708	△506,479,651	315,005,563	247,340,544
売 買 益	127,923,744	851,745	2,622,006	12,494,143	318,948,868	247,777,442
売 買 損	△2,445,917	△55,944,007	△260,973,714	△518,973,794	△3,943,305	△436,898
(C) 信 託 報 酬 等	△3,570,637	△3,297,871	△3,134,610	△2,694,517	△2,653,700	△2,552,481
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	135,126,482	△30,903,941	△248,588,672	△496,242,816	324,769,304	257,172,812
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△425,730,183	△294,316,124	△338,201,327	△586,279,423	△1,073,602,218	△750,523,452
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,419,364,439	△2,386,767,312	△2,361,858,671	△2,341,161,268	△2,329,610,112	△2,320,152,716
(配当等相当額)	(746,961,790)	(724,941,907)	(716,248,883)	(697,854,700)	(679,605,866)	(675,507,875)
(売買損益相当額)	(△3,166,326,229)	(△3,111,709,219)	(△3,078,107,554)	(△3,039,015,968)	(△3,009,215,978)	(△2,995,660,591)
(G) 合 計 (D + E + F)	△2,709,968,140	△2,711,987,377	△2,948,648,670	△3,423,683,507	△3,078,443,026	△2,813,503,356
(H) 収 益 分 配 金	△21,481,374	△21,086,644	△20,832,642	△20,528,050	△11,594,269	△11,523,333
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△2,731,449,514	△2,733,074,021	△2,969,481,312	△3,444,211,557	△3,090,037,295	△2,825,026,689
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,427,966,767	△2,386,767,312	△2,369,899,128	△2,351,452,454	△2,329,610,112	△2,320,152,716
(配当等相当額)	(738,359,462)	(724,941,907)	(708,208,426)	(687,563,514)	(679,605,866)	(675,507,875)
(売買損益相当額)	(△3,166,326,229)	(△3,111,709,219)	(△3,078,107,554)	(△3,039,015,968)	(△3,009,215,978)	(△2,995,660,591)
分 配 準 備 積 立 金	-	3,101,711	-	-	722,638	1,452,930
繰 越 損 益 金	△303,482,747	△349,408,420	△599,582,184	△1,092,759,103	△761,149,821	△506,326,903

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期	第 72 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,879,046円	24,188,355円	9,763,069円	10,236,864円	12,316,907円	12,263,037円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	746,961,790	724,941,907	716,248,883	697,854,700	679,605,866	675,507,875
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	3,029,116	0	0	713,226
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	759,840,836	749,130,262	729,041,068	708,091,564	691,922,773	688,484,138
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,238.02	1,243.42	1,224.83	1,207.28	1,193.56	1,194.94
(g) 分 配 金	21,481,374	21,086,644	20,832,642	20,528,050	11,594,269	11,523,333
(h) 1万口当たり分配金	35	35	35	35	20	20

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期	第 72 期
1 万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

≪第65期≫ 決算日2019年 8月27日 ≪第66期≫ 決算日2019年 9月27日

≪第67期≫ 決算日2019年10月28日 ≪第68期≫ 決算日2019年11月27日

≪第69期≫ 決算日2019年12月27日 ≪第70期≫ 決算日2020年 1月27日

本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商 品 分 類	株式投資信託	
信 託 期 間	2012年4月10日から2024年6月27日まで。	
運 用 方 針	<p>①主としてグローバル・フォーカス株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます（ただし、投資環境などにより、当該受益証券の組入比率を引き下げる場合もあります。）。</p> <p>②投資信託財産は、マザーファンドを通じて主として日本を含む世界各国の株式に投資し、株式への実質投資割合は、原則として高位に保ちます。ただし、効率的なポートフォリオの構築または流動性の確保のため、株価指数先物取引などのデリバティブ取引および特定の株式または株価指数の値動きとの連動を目指す仕組債に投資する場合があります。</p> <p>③株式の投資にあたっては、景気、地域、業種などの外部要因、または企業独自の要因により株価上昇が期待される銘柄に着目した銘柄選択を行います。</p> <p>④実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑤ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント（シンガポール）ピーティーイー・リミテッドに株式の運用（デリバティブ取引などにかかる運用を含みます。）の指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥投資状況に応じ、マザーファンドと同様の運用を行うこともあります。</p> <p>⑦市況動向や資金動向その他の要因などによっては、運用方針にしたがった運用ができない場合があります。</p>	
主 要 投 資 対 象	子投資信託	マザーファンドの受益証券
	親投資信託	日本を含む世界各国の株式
主 な 投 資 制 限	子投資信託	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	親投資信託	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎計算期末に原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）などの範囲内とします。</p> <p>②分配金額は、基準価額水準、市場動向などを勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市場動向などによっては分配を行わないこともあります。また、基準価額が当初元本を下回る場合においても分配を行うことがあります。</p> <p>③収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、元本部分と同様に運用の基本方針に基づき運用を行います。</p>	

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	債券組入比率	株式先物比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税金込み 分配金	騰落率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
41期(2017年8月28日)	9,780	80	△3.0	96.8	—	—	—	4,076
42期(2017年9月27日)	10,185	80	5.0	96.1	—	—	—	4,494
43期(2017年10月27日)	10,170	314	2.9	96.9	—	—	—	4,333
44期(2017年11月27日)	10,044	142	0.2	96.1	—	—	—	4,290
45期(2017年12月27日)	10,184	221	3.6	98.8	—	—	—	4,361
46期(2018年1月29日)	10,207	272	2.9	99.6	—	—	—	4,609
47期(2018年2月27日)	9,541	80	△5.7	96.5	—	—	—	4,598
48期(2018年3月27日)	8,994	80	△4.9	94.2	—	—	—	4,638
49期(2018年4月27日)	9,416	80	5.6	96.1	—	—	—	4,990
50期(2018年5月28日)	9,404	80	0.7	98.9	—	—	—	4,877
51期(2018年6月27日)	9,334	80	0.1	96.1	—	—	—	4,901
52期(2018年7月27日)	9,619	80	3.9	96.8	—	—	—	5,155
53期(2018年8月27日)	9,485	40	△1.0	97.7	—	—	—	5,114
54期(2018年9月27日)	9,688	40	2.6	96.8	—	—	—	5,284
55期(2018年10月29日)	8,565	40	△11.2	94.3	—	—	—	4,670
56期(2018年11月27日)	8,747	40	2.6	98.8	—	—	—	4,583
57期(2018年12月27日)	8,030	40	△7.7	97.0	—	—	—	3,967
58期(2019年1月28日)	8,412	40	5.3	99.0	—	—	—	4,073
59期(2019年2月27日)	8,969	40	7.1	97.3	—	—	—	4,262
60期(2019年3月27日)	9,082	40	1.7	98.4	—	—	—	4,108
61期(2019年5月7日)	9,380	40	3.7	96.9	—	—	—	3,974
62期(2019年5月27日)	9,070	40	△2.9	97.3	—	—	—	3,803
63期(2019年6月27日)	9,134	40	1.1	99.1	—	—	—	3,790
64期(2019年7月29日)	9,336	40	2.6	99.1	—	—	—	3,795
65期(2019年8月27日)	8,746	40	△5.9	99.3	—	—	—	3,497
66期(2019年9月27日)	9,194	40	5.6	97.4	—	—	—	3,645
67期(2019年10月28日)	9,441	40	3.1	96.8	—	—	—	3,461
68期(2019年11月27日)	9,761	40	3.8	97.8	—	—	—	3,466
69期(2019年12月27日)	9,919	40	2.0	98.9	—	—	—	3,279
70期(2020年1月27日)	9,917	84	0.8	96.4	—	—	—	3,259

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。

■過去6ヵ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	券 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第65期	(期 首) 2019年7月29日	円 9,336	% -	% 99.1	% -	% -	% -	% -	% -
	7月末	9,304	△0.3	100.2	-	-	-	-	-
	(期 末) 2019年8月27日	8,786	△5.9	99.3	-	-	-	-	-
第66期	(期 首) 2019年8月27日	8,746	-	99.3	-	-	-	-	-
	8月末	8,932	2.1	99.3	-	-	-	-	-
	(期 末) 2019年9月27日	9,234	5.6	97.4	-	-	-	-	-
第67期	(期 首) 2019年9月27日	9,194	-	97.4	-	-	-	-	-
	9月末	9,154	△0.4	97.4	-	-	-	-	-
	(期 末) 2019年10月28日	9,481	3.1	96.8	-	-	-	-	-
第68期	(期 首) 2019年10月28日	9,441	-	96.8	-	-	-	-	-
	10月末	9,554	1.2	96.8	-	-	-	-	-
	(期 末) 2019年11月27日	9,801	3.8	97.8	-	-	-	-	-
第69期	(期 首) 2019年11月27日	9,761	-	97.8	-	-	-	-	-
	11月末	9,803	0.4	98.4	-	-	-	-	-
	(期 末) 2019年12月27日	9,959	2.0	98.9	-	-	-	-	-
第70期	(期 首) 2019年12月27日	9,919	-	98.9	-	-	-	-	-
	12月末	9,932	0.1	98.9	-	-	-	-	-
	(期 末) 2020年1月27日	10,001	0.8	96.4	-	-	-	-	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、株式組入比率、債券組入比率、株式先物比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。



### ■当作成期間中の投資環境（2019年7月30日～2020年1月27日）

期初においては、貿易摩擦をめぐる米中間の対立が激化と軟化を繰り返す展開となったことに伴って市場は大きく左右されましたが、その後米中両国が部分合意に至ったとの観測や米連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和に対する期待などから、市場は上昇しました。また2019年末にかけて米国の失業率が低水準を維持していたことや中国製造業PMIの上振れなどを受けて、グローバル景気の改善期待が高まったことなどが市場の追い風となりました。2020年に入ると、米軍がイラン革命防衛隊コッズ部隊のソレイマニ司令官を空爆したことにより、中東の地政学的リスクが高まったことでボラティリティの高い展開になりましたが、米中の「第1段階」貿易合意に対する期待やグローバル景気の回復期待を背景に市場は上昇に転じました。しかしその後、中国武漢で発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によるマクロ減速懸念は市場を押し下げる要因となりました。

### ■グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）の運用経過

当期中、グローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れました。

### ■今後の運用方針

今後も引き続きグローバル・フォーカス株式マザーファンドを高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。

### ■グローバル・フォーカス株式マザーファンドの運用経過

期中、業種配分はマイナス寄与となった一方で、銘柄選択はプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、情報技術セクターや公益事業セクターのアンダーウェイトなどがマイナス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、情報技術セクター（マイクロソフト、キーエンスなど）、一般消費財・サービス（ドミノピザ、クロンプトン・グリーブスなど）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

### ■市場見通しとマザーファンドの今後の運用方針（2020年1月27日時点）

グローバル株式市場については、やや強気の見方を維持しています。地域間の差異はあるものの、全体として世界経済は緩やかな成長が続いており、堅調な消費に加えて、設備投資の継続が企業業績の成長に寄与するとみています。政治的要因などから株式市場は短期的には変動性の高い展開となる可能性もありますが、中期的には全体として緩やかな企業業績の拡大に沿った株価上昇が期待されます。また、個別銘柄によってはバリュエーション拡大による株価上昇の可能性があるとみています。

当ファンドの運用は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用であります。地域・国別に見ると、アメリカのウェイトを大きくしている他、イギリス、スイス、スウェーデンなどを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしています。一方で、アジアへの配分は抑えめにしています。当社では、ファンダメンタルズの改善余地が相対的に大きいものの、株価はそれを十分に織り込んでいない銘柄が欧州に多いと考えているためです。

※上記方針は2020年1月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細（2019年7月30日～2020年1月27日）

項 目	第65期～第70期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 37	% 0.394	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(36)	(0.383)	ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.010)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.026	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.026)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.018	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(2)	(0.018)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.014	(d)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.012)	・ 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	42	0.452	
作成期間の平均基準価額は、9,446円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

なお、(b)売買委託手数料、(c)有価証券取引税、(d)その他費用は、本ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年7月30日から2020年1月27日まで）

銘柄	第65期～第70期			
	設定		解約	
	□ 数	金額	□ 数	金額
グローバル・フォーカス株式マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 316,786	千円 844,317

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第65期～第70期
	グローバル・フォーカス株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,994,737千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,485,901千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

<グローバル・フォーカス株式マザーファンド>  
株式

	第65期～第70期							
	買付				売付			
	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
1	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	千株 11	千円 106,490	円 9,598	CHARTER COMMUNICATIONS INC-A(アメリカ)	千株 2	千円 134,103	円 51,184
2	BALL CORP(アメリカ)	9	71,416	7,355	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	3	99,091	28,915
3	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	5	69,825	12,781	NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	13	85,975	6,148
4	HEXAGON AB-B SHS(スウェーデン)	10	66,572	6,136	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	2	81,462	30,015
5	ELANCO ANIMAL HEALTH INC(アメリカ)	16	52,941	3,291	NIKE INC -CL B(アメリカ)	7	80,951	10,547
6	日本電産	2.7	39,683	14,697	FACEBOOK INC-A(アメリカ)	3	79,696	20,749
7	WELLS FARGO & CO(アメリカ)	5	33,709	5,912	NOVARTIS AG-REG(スイス)	7	72,038	9,445
8	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	6	23,674	3,488	MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1	51,089	28,336
9	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	0.997	22,252	22,318	ASSA ABLOY AB-B(スウェーデン)	16	43,020	2,576
10	ALPHABET INC-CL A(アメリカ)	0.161	20,846	129,478	MIDDLEBY CORP(アメリカ)	3	42,103	12,084

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2019年7月30日から2020年1月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年1月27日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第64期末		第70期末		
		□	数	□	数	評 価 額
			千□		千□	千円
グローバル・フォーカス株式マザーファンド			1,473,532		1,156,745	3,288,859

■投資信託財産の構成（2020年1月27日現在）

項	目	第70期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
グローバル・フォーカス株式マザーファンド		3,288,859	100.0
投資信託財産総額		3,288,859	100.0

（注1）グローバル・フォーカス株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,115,898千円）の投資信託財産総額（3,292,907千円）に対する比率は、94.6%です。

（注2）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、決算日における邦貨換算レートは、1米ドル=109.06円、1ユーロ=120.30円、1英ポンド=142.51円、1スイスフラン=112.39円、1スウェーデンクローナ=11.40円、1オーストラリアドル=74.30円、1香港ドル=14.03円、1インドルピー=1.54円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末
	2019年8月27日現在	2019年9月27日現在	2019年10月28日現在	2019年11月27日現在	2019年12月27日現在	2020年1月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,515,305,983	3,664,158,382	3,608,137,963	3,482,780,709	3,294,879,386	3,288,859,132
グローバル・フォーカス株式マザーファンド(評価額)	3,515,305,983	3,664,158,382	3,478,137,963	3,482,780,709	3,294,879,386	3,288,859,132
未収入金	-	-	130,000,000	-	-	-
(B) 負債	18,210,344	18,259,422	147,073,001	16,467,439	15,425,812	29,830,502
未払収益分配金	15,994,868	15,862,139	14,663,623	14,205,389	13,225,051	27,606,304
未払解約金	-	-	130,000,000	-	-	-
未払信託報酬	2,206,143	2,386,688	2,398,727	2,252,051	2,189,847	2,211,903
その他未払費用	9,333	10,595	10,651	9,999	10,914	12,295
(C) 純資産総額(A - B)	3,497,095,639	3,645,898,960	3,461,064,962	3,466,313,270	3,279,453,574	3,259,028,630
元本	3,998,717,099	3,965,534,929	3,665,905,773	3,551,347,438	3,306,262,915	3,286,464,855
次期繰越損益金	△501,621,460	△319,635,969	△204,840,811	△85,034,168	△26,809,341	△27,436,225
(D) 受益権総口数	3,998,717,099□	3,965,534,929□	3,665,905,773□	3,551,347,438□	3,306,262,915□	3,286,464,855□
1万口当たり基準価額(C/D)	8,746円	9,194円	9,441円	9,761円	9,919円	9,917円

(注) 当作成期首元本額4,065,107,092円、当作成期中追加設定元本額0円、当作成期中一部解約元本額778,642,237円です。

## ■損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2019年7月30日～ 2019年8月27日	2019年8月28日～ 2019年9月27日	2019年9月28日～ 2019年10月28日	2019年10月29日～ 2019年11月27日	2019年11月28日～ 2019年12月27日	2019年12月28日～ 2020年1月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△217,776,701	196,082,167	107,716,287	129,872,828	67,782,327	29,043,082
売買益	1,969,259	197,062,742	112,234,396	131,715,745	69,970,849	29,405,560
売買損	△219,745,960	△980,575	△4,518,109	△1,842,917	△2,188,522	△362,478
(B) 信託報酬等	△2,215,476	△2,397,283	△2,409,378	△2,262,050	△2,200,761	△2,224,198
(C) 当期損益金(A + B)	△219,992,177	193,684,884	105,306,909	127,610,778	65,581,566	26,818,884
(D) 前期繰越損益金	△13,982,155	△232,611,644	△39,347,059	49,693,225	151,842,978	202,976,734
(E) 追加信託差損益金	△251,652,260	△264,847,070	△256,137,038	△248,132,782	△231,008,834	△229,625,539
(配当等相当額)	(283,300,027)	(265,665,873)	(234,290,051)	(226,968,510)	(211,305,136)	(210,039,828)
(売買損益相当額)	(△534,952,287)	(△530,512,943)	(△490,427,089)	(△475,101,292)	(△442,313,970)	(△439,665,367)
(F) 計(C + D + E)	△485,626,592	△303,773,830	△190,177,188	△70,828,779	△13,584,290	170,079
(G) 収益分配金	△15,994,868	△15,862,139	△14,663,623	△14,205,389	△13,225,051	△27,606,304
次期繰越損益金(F + G)	△501,621,460	△319,635,969	△204,840,811	△85,034,168	△26,809,341	△27,436,225
追加信託差損益金	△267,063,316	△277,072,814	△256,137,038	△248,132,782	△231,008,834	△229,625,539
(配当等相当額)	(267,888,971)	(253,440,129)	(234,290,051)	(226,968,510)	(211,305,136)	(210,039,828)
(売買損益相当額)	(△534,952,287)	(△530,512,943)	(△490,427,089)	(△475,101,292)	(△442,313,970)	(△439,665,367)
分派準備積立金	7,617	6,818	51,296,227	163,098,614	204,199,493	202,189,314
繰越損益金	△234,565,761	△42,569,973	-	-	-	-

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、親投資信託の配当等収益を繰入れております。

## ■分配金のお知らせ

	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	84円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの分配金は普通分配金に課税されます。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## グローバル・フォーカス株式マザーファンド

◀第8期▶ 決算日2020年1月27日

### ■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰 落 率					
4期(2016年1月27日)	18,260	△11.5%	93.4%	—	—	—	百万円 3,557
5期(2017年1月27日)	20,480	12.2%	91.0%	—	—	—	4,664
6期(2018年1月29日)	25,198	23.0%	96.9%	—	—	—	4,735
7期(2019年1月28日)	22,633	△10.2%	98.5%	—	—	—	4,095
8期(2020年1月27日)	28,432	25.6%	95.5%	—	—	—	3,288

(注) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

### ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	株 先 物 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2019年1月28日	22,633	—	98.5%	—	—	—
1月末	22,714	0.4%	99.0%	—	—	—
2月末	24,280	7.3%	97.3%	—	—	—
3月末	24,824	9.7%	98.4%	—	—	—
4月末	25,942	14.6%	95.1%	—	—	—
5月末	24,507	8.3%	97.1%	—	—	—
6月末	25,314	11.8%	99.1%	—	—	—
7月末	25,795	14.0%	100.1%	—	—	—
8月末	24,894	10.0%	99.3%	—	—	—
9月末	25,641	13.3%	97.4%	—	—	—
10月末	26,893	18.8%	96.8%	—	—	—
11月末	27,724	22.5%	98.4%	—	—	—
12月末	28,219	24.7%	98.9%	—	—	—
(期 末) 2020年1月27日	28,432	25.6%	95.5%	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率、債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ■投資環境（2019年1月29日～2020年1月27日）

期初においては、米中通商協議の進展期待や米国雇用統計などの堅調な経済統計を受けて市場センチメントが改善するとともに、上昇を続けてきた米国の短期金利についてもF R Bが利上げ休止の姿勢を強めたことが好材料となり、市場は上昇しました。しかし5月頃になると、貿易摩擦をめぐる米中間の対立が激化と軟化を繰り返す展開となったことに伴って、世界の株式市場が大きく左右される期間が続きましたが、その後米中両国が部分合意に至ったとの観測やF R Bの金融緩和に対する期待などから、市場は上昇しました。また2019年末にかけて米国の失業率が低水準を維持していたことや中国製造業P M Iの上振れなどを受けて、グローバル景気の改善期待が高まったことなども市場の追い風となりました。2020年に入ると、米軍がイラン革命防衛隊コッズ部隊のソレイマニ司令官を空爆したことにより、中東の地政学的リスクが高まったことでボラティリティの高い展開になりましたが、米中の「第1段階」貿易合意に対する期待やグローバル景気の回復期待を背景に市場は上昇に転じました。しかしその後、中国武漢で発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によるマクロ減速懸念は市場を押し下げる要因となりました。

## ■運用経過

期中、業種配分はマイナス寄与となった一方で、銘柄選択はプラス寄与となり、全体としては市場を上回るリターンとなりました。

業種配分においては、情報技術セクターおよび公益事業セクターのアンダーウェイトなどがマイナス寄与となりました。

他方、銘柄選択においては、コミュニケーションサービスセクター（エレクトロニック・アーツ、フェイスブック、チャーター・コミュニケーションズなど）、金融セクター（インターコンチネンタル取引所、マーシュ・アンド・マクレンアン、チューリッヒ保険など）などにおける銘柄選択がプラス寄与となりました。

## ■市場見通しと今後の運用方針（2020年1月27日時点）

グローバル株式市場については、やや強気の見方を維持しています。地域間の差異はあるものの、全体として世界経済は緩やかな成長が続いており、堅調な消費に加えて、設備投資の継続が企業業績の成長に寄与するとみています。政治的要因などから株式市場は短期的には変動性の高い展開となる可能性もありますが、中期的には全体として緩やかな企業業績の拡大に沿った株価上昇が期待されます。また、個別銘柄によってはバリュエーション拡大による株価上昇の可能性があるとみています。

当ファンドの運用は個別銘柄選択が収益の源泉となるボトムアップ運用ではありますが、地域・国別に見ると、アメリカのウェイトを大きくしている他、イギリス、スイス、スウェーデンなどを中心に欧州地域の銘柄への配分を厚めにしています。一方で、アジアへの配分は抑えめにしています。当社では、ファンダメンタルズの改善余地が相対的に大きいものの、株価はそれを十分に織り込んでいない銘柄が欧州に多いと考えているためです。

※上記方針は2020年1月27日現在のものであり、今後変更される場合があります。



■ 1万口当たりの費用明細（2019年1月29日～2020年1月27日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 11 (11)	% 0.043 (0.043)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	7 (7)	0.028 (0.028)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	9 (9) (0)	0.035 (0.035) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数  ・ 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用  ・ 信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	27	0.106	
期中の平均基準価額は、25,562円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況（2019年1月29日から2020年1月27日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 2 ( 1)	千円 39,683 ( -)	千株 59	千円 224,078
	アメリカ	百株 826	千米ドル 6,703	百株 1,271	千米ドル 16,832
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	-	-	54	362
	イタリア	128	116	630	593
	フランス	-	-	36	461
	オランダ	54	594	10	121
	スペイン	-	-	184 ( -)	228 ( 5)
	フィンランド	275	845	60	183
	イギリス	1,967 ( 99)	千英ポンド 1,500 ( 504)	1,227 ( 99)	千英ポンド 2,239 ( 504)
	スイス	- ( 16)	千スイスフラン - ( 84)	339 ( -)	千スイスフラン 1,464 ( 101)
	スウェーデン	108	千スウェーデンクローナ 5,826	211	千スウェーデンクローナ 4,914
デンマーク	-	千デンマーククローネ -	160	千デンマーククローネ 6,025	
香港	-	千香港ドル -	194	千香港ドル 361	
インド	-	千インドルピー -	384	千インドルピー 9,200	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,183,789千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,707,866千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.12

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

株式（2019年1月29日から2020年1月27日まで）

	当 期							
	買 付				売 付			
	銘 柄	株数	金額	平均単価	銘 柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円	
1	WALT DISNEY CO/THE(アメリカ)	10	143,816	13,502	FACEBOOK INC-A(アメリカ)	10	200,907	19,905
2	CHENIERE ENERGY INC(アメリカ)	18	128,190	6,986	CHARTER COMMUNICATIONS INC-A(アメリカ)	3	174,480	48,656
3	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	11	107,025	9,647	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS(イギリス)	48	166,249	3,427
4	NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	27	102,106	3,700	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	4	144,561	29,665
5	DS SMITH PLC(イギリス)	185	92,593	498	YUM! BRANDS INC(アメリカ)	9	108,586	11,135
6	DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	2	84,638	28,847	NIKE INC -CL B(アメリカ)	10	108,111	10,268
7	ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	3	81,342	26,375	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	11	103,113	8,924
8	BALL CORP(アメリカ)	9	71,691	7,384	三菱地所	53.5	103,051	1,926
9	KONINKLIJKE DSM NV(ユーロ・オランダ)	5	69,915	12,797	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	3	100,216	29,414
10	HEXAGON AB-B SHS(スウェーデン)	10	67,108	6,186	NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	16	97,569	6,083

(注) 金額は受渡し代金。

■利害関係人との取引状況等（2019年1月29日から2020年1月27日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2020年1月27日現在）

(1) 国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末 評 価 額
	株 数	株 数	株 数	株 数	
	千株	千株	千株	千株	千円
<b>電気機器 (100.0%)</b>					
日本電産	9.2	6.2			90,985
キーエンス	1.5	1.9			74,328
<b>不動産業 (－%)</b>					
三菱地所	53.5	－			－
合 計	64	8			165,313
	株 数 銘 柄 数 < 比 率 >	3	2		<5.0% >

(注1) 銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) -印は組入れなし。

(2) 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	220	104	947	103,381	ヘルスケア機器・サービス	
AFFILIATED MANAGERS GROUP	72	—	—	—	各種金融	
AMERICAN TOWER CORP	71	30	724	79,058	不動産	
BALL CORP	—	87	629	68,641	素材	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	299	279	1,209	131,855	ヘルスケア機器・サービス	
WALT DISNEY CO/THE	—	82	1,153	125,807	メディア・娯楽	
DOMINO'S PIZZA INC	—	21	624	68,124	消費者サービス	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	160	507	55,374	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FEDEX CORP	31	—	—	—	運輸	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	149	127	1,233	134,566	各種金融	
MARSH & MCLENNAN COS	89	91	1,045	114,003	保険	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	39	16	437	47,659	素材	
NIKE INC -CL B	222	117	1,196	130,535	耐久消費財・アパレル	
PVH CORP	45	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	63	44	554	60,432	家庭用品・パーソナル用品	
WELLS FARGO & CO	151	163	779	84,984	銀行	
XYLEM INC	110	76	626	68,317	資本財	
YUM! BRANDS INC	97	—	—	—	消費者サービス	
CHENIERE ENERGY INC	—	149	915	99,875	エネルギー	
ALIGN TECHNOLOGY INC	17	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ALPHABET INC-CL A	14	11	1,664	181,487	メディア・娯楽	
CELGENE CORP	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	35	—	—	—	メディア・娯楽	
COSTCO WHOLESALE CORP	54	19	619	67,559	食品・生活必需品小売り	
ELECTRONIC ARTS INC	104	72	816	89,001	メディア・娯楽	
FACEBOOK INC-A	100	—	—	—	メディア・娯楽	
INTUIT INC	39	34	985	107,512	ソフトウェア・サービス	
MICROSOFT CORP	81	56	939	102,469	ソフトウェア・サービス	
MIDDLEBY CORP	39	—	—	—	資本財	
小計	株数・金額	2,195	1,750	17,610	1,920,646	
	銘柄数<比率>	24	20	—	<58.4%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
HEIDELBERGCEMENT AG	54	—	—	—	素材	
小計	株数・金額	54	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<- %>	
(ユーロ…イタリア)						
UNICREDIT SPA	409	—	—	—	銀行	
DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	633	539	470	56,633	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額	1,042	539	470	56,633	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.7%>	
(ユーロ…フランス)						
SAFRAN SA	76	40	594	71,549	資本財	
小計	株数・金額	76	40	594	71,549	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…オランダ)						
KONINKLIJKE DSM NV	—	43	493	59,325	素材	
小計	株数・金額	—	43	493	59,325	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.8%>	

グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
<b>(ユーロ…スペイン)</b>					
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	百株 607	百株 422	千ユーロ 550	千円 66,198	不動産
小 計	株 数 ・ 金 額 607	株 数 ・ 金 額 422	550	66,198	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	-	<2.0%>
<b>(ユーロ…フィンランド)</b>					
NESTE OYJ	-	215	736	88,650	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額 -	215	736	88,650	
	銘柄 数 < 比 率 >	-	1	-	<2.7%>
ユ - ロ 計	株 数 ・ 金 額 1,780	1,261	2,845	342,357	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	5	-	<10.4%>
<b>(イギリス)</b>					
DS SMITH PLC	-	1,497	533	76,026	素材
ASTRAZENECA PLC	-	91	704	100,361	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	485	-	-	-	エネルギー
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	122	84	521	74,365	家庭用品・パーソナル用品
COMPASS GROUP PLC	176	122	236	33,670	消費者サービス
FERGUSON PLC	110	-	-	-	資本財
FERGUSON PLC	-	55	388	55,348	資本財
RSA INSURANCE GROUP PLC	710	493	272	38,866	保険
小 計	株 数 ・ 金 額 1,604	2,345	2,656	378,639	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	6	-	<11.5%>
<b>(スイス)</b>					
NOVARTIS AG-REG	87	-	千スイスフラン -	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REG	44	30	334	37,586	食品・飲料・タバコ
ZURICH INSURANCE GROUP AG	18	13	542	60,945	保険
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	713	497	656	73,754	各種金融
小 計	株 数 ・ 金 額 864	540	1,532	172,287	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	-	<5.2%>
<b>(スウェーデン)</b>					
HEXAGON AB-B SHS	-	102	千スウェーデンクローナ 5,716	65,163	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ASSA ABLOY AB-B	384	179	4,311	49,154	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 384	281	10,027	114,318	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	-	<3.5%>
<b>(デンマーク)</b>					
NOVO NORDISK A/S-B	160	-	千デンマーククローネ -	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 160	-	-	-	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	-	-	<-%>
<b>(香港)</b>					
IMAX CHINA HOLDING INC	685	491	千香港ドル 818	11,490	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額 685	491	818	11,490	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	-	<0.3%>
<b>(インド)</b>					
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL	1,257	872	千インドルピー 22,902	35,269	耐久消費財・アパレル
小 計	株 数 ・ 金 額 1,257	872	22,902	35,269	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	-	<1.1%>
合 計	株 数 ・ 金 額 8,932	7,543	-	2,975,008	
	銘柄 数 < 比 率 >	42	38	-	<90.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) -印は組入れなし。

■投資信託財産の構成（2020年1月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,140,321	% 95.4
コール・ローン等、その他	152,586	4.6
投資信託財産総額	3,292,907	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（3,115,898千円）の投資信託財産総額（3,292,907千円）に対する比率は94.6%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=109.06円、1ユーロ=120.30円、1英ポンド=142.51円、1スイスフラン=112.39円、1スウェーデンクローナ=11.40円、1オーストラリアドル=74.30円、1香港ドル=14.03円、1インドルピー=1.54円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2020年1月27日
	円
(A) 資産	3,328,571,398
コール・ローン等	151,306,402
株式(評価額)	3,140,321,466
未収入金	35,746,826
未取配当金	1,196,704
(B) 負債	39,677,508
未払金	39,677,491
未払利息	17
(C) 純資産総額(A - B)	3,288,893,890
元本	1,156,745,615
次期繰越損益金	2,132,148,275
(D) 受益権総口数	1,156,745,615口
1万口当たり基準価額(C / D)	28,432円

■損益の状況

項 目	当 期
	自 2019年1月29日 至 2020年1月27日
	円
(A) 配当等収益	50,186,496
受取配当金	50,194,025
支払利息	△7,529
(B) 有価証券売買損益	831,015,069
売買益	916,077,919
売買損	△85,062,850
(C) 保管費用等	△1,320,118
(D) 当期損益金(A + B + C)	879,881,447
(E) 前期繰越損益金	2,286,211,920
(F) 解約差損益金	△1,033,945,092
(G) 計(D + E + F)	2,132,148,275
次期繰越損益金(G)	2,132,148,275

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注3) 期首元本額1,809,683,010円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額652,937,395円。

(注4) 元本の内訳 グローバル・フォーカス株式ファンド（適格機関投資家専用） 1,156,745,615円

---

---

# マネー・マーケット・マザーファンド

---

---

## 第14期 運用報告書

(決算日 2019年9月17日)

『マネー・マーケット・マザーファンド』は、去る2019年9月17日に第14期の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をお知らせいたします。

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形 態	親投資信託
信 託 期 間	原則、無期限とします。
運 用 方 針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	運用による収益は、信託終了時まで投資信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

**アセットマネジメントOne 株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2

## ○最近3期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産額
	円	騰落率			
12期 (2017年9月15日)	10,192	△0.05	—	—	百万円 123
13期 (2018年9月18日)	10,184	△0.08	—	—	123
14期 (2019年9月17日)	10,177	△0.07	65.5	—	123

※△(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

※実質的に本邦通貨建の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

※ベンチマークとは、ファンドの運用成果の評価基準(目標基準)となる指標をいい、約款または投資信託説明書(目論見書)において、その旨の記載があるものを指します。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

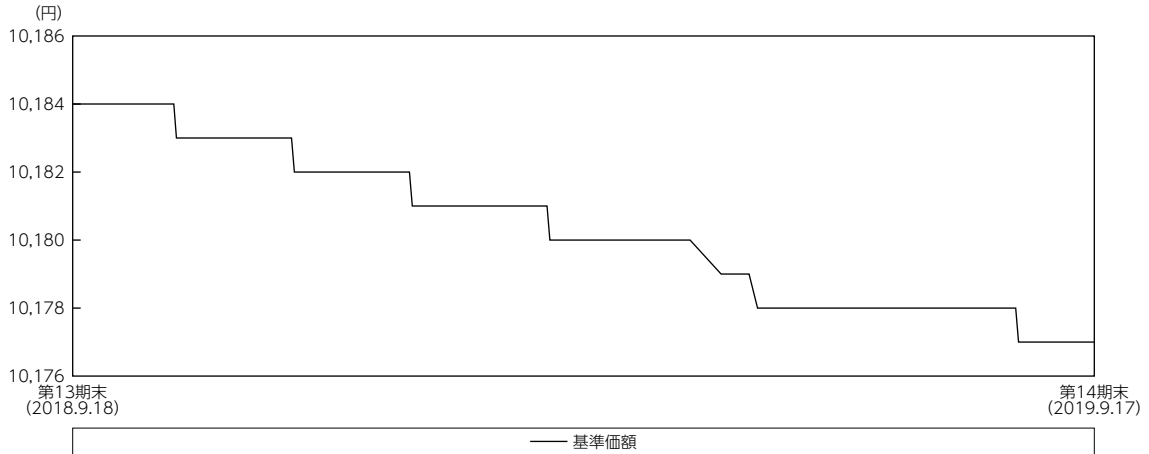
年月日	基準価額		債組入比率	債先物比率	債券率
	円	騰落率			
(期首) 2018年9月18日	10,184	—	—	—	—
9月末	10,184	0.00	—	—	—
10月末	10,183	△0.01	—	—	—
11月末	10,183	△0.01	—	—	—
12月末	10,182	△0.02	—	—	—
2019年1月末	10,181	△0.03	—	—	—
2月末	10,181	△0.03	—	—	—
3月末	10,180	△0.04	—	—	—
4月末	10,180	△0.04	—	—	—
5月末	10,178	△0.06	57.5	—	—
6月末	10,178	△0.06	65.7	—	—
7月末	10,178	△0.06	65.6	—	—
8月末	10,177	△0.07	65.5	—	—
(期末) 2019年9月17日	10,177	△0.07	65.5	—	—

※騰落率は期首比。



## 運用経過の説明

### 基準価額等の推移



### 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行います。

基準価額はマイナス金利の影響もあり期首10,184円から、10,177円に7円の値下がりとなりました。

### 投資環境

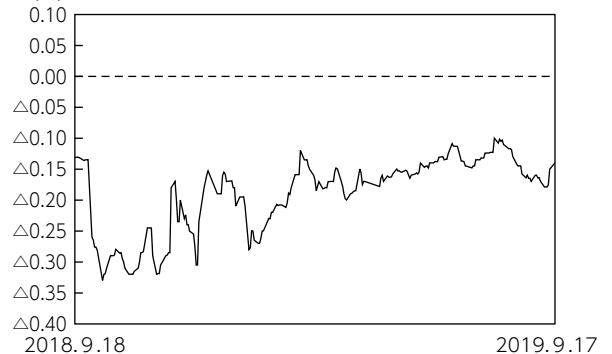
#### ● 国内債券市場

当期間の残存1年程度の日本国債の利回りについては、日銀の金融緩和の影響もあり、マイナス金利が継続しました。

2018年の後半から貿易問題などを背景に景気減速懸念が高まったため各国中央銀行は緩和的な金融政策にシフトしており、各国の長期国債利回りは低下傾向で推移しました。一方で、短期のゾーンは比較的狭いレンジの推移となりました。

国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になっています。

#### 国庫短期証券 (TB) 3ヵ月利回りの推移



※国庫短期証券 (TB) 3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

## ■ ポートフォリオについて

流動性や信用力を勘案し、残存1年以内の公社債を中心に運用を行いました。

## ■ ベンチマークとの差異について

本邦通貨建ての公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

よって、グラフは掲載しておりません。

## 今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2018年9月19日～2019年9月17日)

該当事項はございません。

## ○ 売買及び取引の状況

(2018年9月19日～2019年9月17日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 80,947	千円 -

※金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○ 利害関係人との取引状況等

(2018年9月19日～2019年9月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○ 組入資産の明細

(2019年9月17日現在)

## 国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
地方債証券	千円 80,000	千円 80,586	% 65.5	% -	% -	% -	% 65.5	% 65.5
合計	80,000	80,586	65.5	-	-	-	65.5	65.5

※組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合。

※信用格付けは、格付投資情報センター、ムーディーズ・インベストーズ・サービス・インク、S &amp; Pグローバル・レーティング等を参考に記載しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
地方債証券	%	千円	千円	
第336回大阪府公募公債(10年)	1.46	10,000	10,076	2020/3/30
平成20年度第9回奈良県公債	1.38	70,000	70,510	2020/3/31
合計		80,000	80,586	

## ○投資信託財産の構成

(2019年9月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 80,586	% 65.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	42,474	34.5
投 資 信 託 財 産 総 額	123,060	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年9月17日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	123,060,604円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	41,955,530
地 方 債 証 券(評価額)	80,586,826
未 収 利 息	351,120
前 払 費 用	167,128
(B) 負 債	95
未 払 利 息	95
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	123,060,509
元 本	120,915,179
次 期 繰 越 損 益 金	2,145,330
(D) 受 益 権 総 口 数	120,915,179口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,177円

## ○損益の状況 (2018年9月19日～2019年9月17日)

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	277,026円
受 取 利 息	351,120
支 払 利 息	△ 74,094
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 360,174
売 買 損	△ 360,174
(C) 当 期 利 益(A+B)	△ 83,148
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,228,478
(E) 計 (C+D)	2,145,330
次 期 繰 越 損 益 金(E)	2,145,330

## 注記事項

・投資信託の期首元本額、期中追加設定元本額及び期中一部解約元本額

期首元本額 120,915,179円

期中追加設定元本額 -円

期中一部解約元本額 -円

期末元本の内訳

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド 98,705,927円

フロンティア・ワールド・インカム・ファンド (年1回決算型) 490,794円

リアル・インド株式ファンド (3ヵ月決算型) 21,669,390円

グローバル・フォーカス (毎月決算型) 49,068円

合 計 120,915,179円